

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「自閉症を知ろう・感じよう・考えよう」事業
事業主体 (連絡先)	自閉症を知ろう・感じよう・考えよう実行委員会 代表 武居博明 090-4725-1789 takei-hi@marble.ocn.ne.jp
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,156,753円 (うち支援金 849,000円)

事業内容

1. 映画上映会
海洋天堂上映、ちづる上映・監督講演
2. シンポジウム
自閉症にやさしいまちづくりシンポジウム
3. 作品展
百瀬達也さん作品展 一枚の紙に命を吹き込む
4. 講演会
やさしい自閉症のススメ 支援の哲学と技術



※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

自閉症の方と関係ない方に多くご参加いただきました。
(アンケート回答者中50.0%)
アンケートに「自閉症の理解につながった」と回答された方が93.7%にのびりました。
アンケートに「次回も参加したい」と回答された方が85.0%、「どちらかと言えば参加したい」と回答された方を加えると99.2%に達しました。
講演会ではアンケートの回収率が92.5%に達し、「理解につながった」と回答された方は97.3%にのびりました。
シンポジウムには様々な立場の方がシンポジストとしてご参加くださり、来場者からは「こうしたシンポが開催されること自体が素晴らしい。きっとやさしいまちづくりにつながる。」という声もいただきました。

【目標・ねらい】

- 自閉症を良く知らない方知ってもらおう
- 知識としてだけでなく、感覚的に共感し理解を深めてもらう
- 自分たち自身も理解を深める
- 地域全体として自閉症の方にとって暮らしやすいまちにしていこう

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

自閉症にやさしいまちづくりシンポジウムを発展させ、先進地視察も含め、まちづくりのアクションに結びつくような取組を進めます。
映画を観た後で、その感想を切り口に、自閉症について語り合い理解を深められるよう、映画鑑賞+ワークショップの形での上映会に取り組みます。
新しい社会資源の創出につながるよう、仲間づくりを進めます。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。
※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある